

2 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	竹内	参加 メンバー	CL: 竹内 塚本 亀山
			報告日	2/13		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	02 年 2 月 9 日 (土) ~			
山 名	御在所岳		年 月 日 ()			
山行目的	雪山を歩く		コースタイム (天候 : 天気図記号)			
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)				2/9 (土) 曇り/雪 8 : 00 出発 (駐車場) 8 : 30 登山口 10 : 30 山頂駅 11 : 08 出発 12 : 10 登山口 12 : 40 駐車場	
集会:12						
山行: 1						
原紙:集会 担当者						
御在所山 1209.8m			2.5 万分の 1 地図 :			

山行報告 刈谷を 6 : 00 に出発、御在所の麓に 7 : 40 頃到着、車は鈴鹿スカイラインを通過して駐車場に止めようと思ったが、登山口からかなり下のほうでゲートが閉じていて、その手前で車を置き、登山口まで 30 分ほど歩いていった。道路にはほとんど雪はない状態であった。登山口から本谷コースで進んだ。鉄製の橋を渡り御在所山の家の横を通り、沢にそって登っていく。このあたりは雪もなく不動滝を過ぎたところから、やっと雪が見え始めた。ここまで 1 ピッチで歩いてきた。天気はざらめのような雪がぱらついていて、景色が見えない。ここから先は雪道を歩いていく。でも、雪の量は少ないので全く夏道と同じ感じで登っていった。三角岩のところまで 2 人組の先行パーティーとあった。ここから先は雪が深いかな。と思って歩いていたが、そのまま夏道が見える状態で山頂駅にたどりついてしまった。山上公園では親子連れでスキーを楽しんでいる人で賑わっていた。その脇でラーメンを作り、食べながら休憩した。20 分ほど休んでいたが体が冷えてきたので出発することにした。

下山は表道から下っていった。こちら雪は少ないので夏道をそのまま下りていった。登山口まで 1 ピッチで着いた。頂上では雪がふっていたが、ふもとまでくると曇りになっていた。遠く伊勢湾のほうは晴れているように見える。下山後、近くの温泉に入って体を温めゆっくりして、刈谷へと帰った。雪が多いことを想定して出発したが、わかん、アイゼンはずに登ることになってしまった。少々残念ではあったが、また今度、雪のある頃に登りたいと思った。下山後に入った温泉は体が温まり、とてもよかった。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に
山頂駅のところに氷でできた大きなオブジェがある。大きくてりっぱなものである。

確認 (リーダー)	
作成 (報告者)	竹 02/02/12 内